

choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

令和5年 1 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

謹賀新年

皆様におかれましては幸多き新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。また日頃より当法人の医療・介護・福祉に関わる事業に多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。ウイズコロナ時代に向けて試行錯誤しながら最も良いと思われる介護の有り方を模索していきたいと思っております。

医療法人 長晴会
理事長 木下竜太郎



一月二日 香

「明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします」利用者様同士、丁寧に新年のあいさつを交わされ、和やかな笑い声が聞こえる中、無病息災を願ってお屠蘇を飲まれ、おせち料理を召し上がられました。

また、遠方から帰省されたご家族様との久しぶりの面会に涙される利用者様、年賀状を受け取られ嬉しそうにご家族様やご友人の写真を見せてくださる利用者様、皆様各々のお正月を迎えられいつもよりいちだんとにぎやかな一日となりました。



クリスマス会

クリスマス・イブに、それぞれの事業所でクリスマス会を開催しました。このような行事は、単調になりがちな日々の生活に楽しみや彩りを添え、良い刺激になります。また、他者とコミュニケーションを取ることで、心の安定を図ることもつながります。感染対策とのバランスを計りながら、今年も皆様と楽しい一年にしていきたいと思っております。



もちつき会

きりんアパートメントでは、令和5年も健康で粘り強い一年になるようにとの思いを込め、恒例のもちつき会を行いました。「よいしょー、よいしょー」の掛け声に合わせ、熱々のもち米をリズムよくつき、きれいな餅がつき上りました。つき上がった餅は女性入居者様方が、素早く慣れた手つきで丸めてくださり、立派な鏡餅が出来上がりました。

近年、もちつきをするご家庭も少なくなってきましたが、「正月の感じが出てきたね」「昔は家でこがんともちつきしよったよ」と年の瀬の雰囲気を感じ、喜ばれていました。

初詣



入所者様に初詣をしておらうと、鳥居やお賽銭箱を制作しました。皆様に初詣の雰囲気を楽しんでもらうために、利用者様にも協力していただき、おみくじや絵馬、お賽銭もあわせて用意しました。

大きなきりん柄の鳥居に利用者様も大笑いでの初詣。「子供たち、孫たちが幸せな年になりますように」「家族皆が元気に過ごせますように」とご家族皆様の幸せや健康を願われていました。



きりん 今年の福男

きりんグループでは年明けに職員対象の抽選会がありました。今年、特賞を当てたきりんが一番ラッキーな福男、当選者撮影の時に偶然、理事長とばったり。理事長から直接特賞を手渡しして頂き、記念撮影までさせて頂きました。



きりん 営繕 中村敏洋
『新年明けましておめでとうございます。今年の抱負としては、昨年と同様家内安全、病気になることなく仕事をしていきたいと思っております。何事にも一喜一憂することなく、ただ流れに任せ前に進んでいこうと思っております。また、一年よろしくお願ひいたします。』



書初め

リハビリの一環として、老健きりんでは書道を行っています。お一人おひとりに合わせ、課題はそれぞれ違いますが、皆様真剣な面持ちでお手本をしっかりと見ながら筆をすすめられます。

書道は集中力を養い、認知面にも良い効果があると言われています。こうした様々な活動に参加していただき、日々の生活に生きがいや楽しみを持っていただけたらと思います。



笑う門には福来る

お正月の伝承遊びとして、凧あげやコマ回し、羽子板などを思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか？

同様に、屋内で簡単にできるお正月の遊びとして福笑いも古くから親しまれている懐かしい遊びですね。

グループホームきりんではお正月、入居者様に福笑いに挑戦していただきました。

目や鼻、口に眉毛、それぞれのパーツを手探りで顔の輪郭の絵の上に置いていきますが、やはりなかなか難しいものです。

悩みながら置いた顔のパーツの位置がズレ、おかしな顔の出来上がり。その度、入居者様も職員も皆で大笑いでした。

『笑う門には 福来る』とよく言われますが、今年も皆様と一緒にたくさん笑って、たくさん福を呼び込んでいきたいと思えます。

福笑いでたくさん笑った後は、おせち料理を召上がっていただきました。「ちょっとおかしかったね」とおせち料理に舌鼓を打ちながらも福笑いの余韻に浸っていました。



旬のもの

グループホームきりんでは冬のはじめに利用者様と一緒に植えた野菜はしっかりと育ち、ラディッシュは収穫の時期です。

また、同じ頃に苗を植えたブロッコリーもかわいらしい花蕾が目立ってきました。

入居者様は冬の冷たい空気の中、野菜の成長を楽しみにされ、頻りにプランターを覗かれています。

旬の野菜は栄養価も高く、その時期に起こりやすい体調不良をカバーしてくれる効能が期待できる成分が多く含まれています。通年様々な野菜が回り、旬が分かりにくくなってきましたが、季節ごとの

自然の恵みである食材、『旬のもの』を食べ、四季の変化を楽しみたいものですね。



春の七草

七草は早春にいち早く芽吹くことから、邪気を払うとされ、古くから食べられてきました。昔々は、まな板の上で七草の葉をトントンと刻む回数もきまっていたそうですよ。

また、日本のハーブといわれる、七草にはそれぞれに効用があり、ビタミンもたっぷり含まれています。

皆様も正月七日、七草粥を召し上がられましたか？

きりんでは提供させていただいた七草粥は「上手に炊けるとね」「苦味がまた、春を感じてよかねえ」と皆様にお褒めの言葉をいただき、ほっこりと一足早い春の香りを感じました。



大寒波到来

今期一番の強い寒気が流れ込み、1月下旬は佐賀県内の平野部でも降雪や道路の凍結が見られました。

窓から見える真っ白な雪景色にご利用者様は「うわあ、真っ白やんね」と目をぱちぱちとされ、驚かれました。

また、車で出勤する職員を心配し、「運転は大丈夫やったね」「帰りも用心してゆっくり行かんばよ」と優しく声をかけてくださり、心が温かくなりました。



節分



2月はほかの月よりも日数は少ないですが、節分や立春、建国記念の日、バレンタインデーに天皇誕生日など、行事や記念日がたくさんありますね。その中で節分は一年の無病息災を願う行事ですが、きりんではそれぞれの事業所で様々な豆まきを行いました。

豆まきは他の行事に比べると、アクティブな行事なのかもしれませんが、豆を手にした皆様の鬼へ対する闘志がこちらにも伝わってくるようで、大変盛り上がった一日となりました。



節分



2月3日、きりんアパートメントでは豆まきを行いました。

新聞紙を丸めて作った大きな大きな豆を入居者様は両手に持ち、鬼の登場を待たれていました。

突然の大きな声とともに姿を現した赤鬼と青鬼。皆様は「それー」「鬼はー外ー」と、一斉に鬼をめがけ、豆を投げつけます。

鬼はしばらくの間、アパートメントの中を暴れまわっていましたが、次から次に飛んでくる大きな豆に怯み、逃げていきました。

大変盛り上がった豆まきで、今年一年分の邪気を鬼とともに追い払いました。



歌声喫茶

老健きりんでは歌うことが好きな方、音楽を聴くことが好きな方々に集まっていたいただき『歌声喫茶』として活動しています。

リハビリスタッフの伴奏に合わせて、聞こえてくるのは、利用者様の歌声。

懐かしい童謡や歌謡曲が施設内に響きます。こうして音楽を日常に取り入れることで脳の活性化や、リラククス効果、ストレスの軽減など様々な効果があると言われており、認知症の方にも大変良い効果があるそうです。

懐かしい音楽に触れ、周りの方たちと一緒に歌うことで、充実感や満足感も得られます。



さくら組



老健きりんでは日付や天気など、周囲の状況を正しく認識するため、3月に入り少しずつ春めいてきたこともあり、『春の草花』といえ

「菜の花」「たんぽぽ」

「桜」「梅」「スイセン」

などたくさん春の草花の名前が上がっていました。



春信



陽の光の暖かさを感じる日が増え、周りの景色も少しずつ鮮やかに、春の気配が感じられるようになってきましたね。

2月18日の夜から19日未明にかけ2年ぶりの『春一番』が吹き、きりんでも春を待ちわびた花があちらこちらに咲き始めました。

施設内で見られる花々に、散歩中の利用者様は「もう春の来た」「色のよかねえ」と心地よい風に吹かれ、いつもよりも軽い足取りで歩かれています。

また、面会に来られたご家族様からは「キレイですね。春を感じました。」と喜んでいただいています。



雛段飾り

女の子の健やかな成長を願う、桃の節句。毎年きりんの各事業所におひなさまを飾ります。

準備をはじめてすぐに雛段飾りの入った箱に気づき、皆様そわそわ。箱から次々と出てくる雛飾りに「もうそんな時期ね」とうれしそうな顔をされ「あらあ、私たちも三人官女のごたんね」「立派か雛段ね」「娘にもこがんで雛段飾りばよかったよ」と談笑されていました。

ほんの短い期間ではありますが、利用者様やご家族様、来訪者様に大変喜んでいただいています。



さが桜マラソン2023

コロナウイルス感染症の影響で、4年ぶりの開催となる『さが桜マラソン』。市民参加型のマラソン大会で、その名の通り桜の咲くころに肥前路を走ります。制限時間が厳しくないことや走りやすいコースのため人気のある大会でもあるそうです。

きりんの職員も数名エントリーしていますので、皆様ぜひ応援をお願いします。



choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 **4** 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

桃の節句

3月3日、老健ではひなまつりを行いました。体操やお雛様にまつわるクイズ、職員のピアノ伴奏に合わせて『たのしいひなまつり』を歌った後、管理栄養士から昼食の説明を聞き、ひなまつりメニューを召し上がられました。



- ・ちらし寿司
- ・すまし汁
- ・鯛の煮付け
- ・桃のデザート



グループホーム



きりんの周りにも様々な花が咲き、春の訪れを告げる鳥のさえずりが聞こえ、にぎやかにになりました。天気の良い日には皆様で散歩へ出かけています。心地よい春風の香りに包まれて、皆様にも笑顔の花が咲きました。

春のリース作り



デイサービスでは様々な創作活動を行っています。作業中は真剣な表情で一糸懸念にとりくまれ、完成すると皆様、笑顔になられます。

デイケアではみんなで
多布瀬川沿いの桜を
見に行きました



晴れ渡る青空の下、全国から集まったランナーが佐賀の街を駆け抜けました。アパートメントの前もコースになっており、入居者様たちも熱い声援を送られていました。きりんの職員も参加し、みごと完走しました。

さが桜マラソン



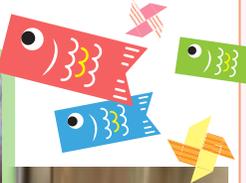
老健からのお願い

衣替えの時期になり、春物の衣類が届き始めています。きりんにご持参いただく前に、もう一度記名の確認をお願いいたします。

こ ども の 日

5月5日、端午の節句。きりんでは邪気を祓い、病気にならないようにと願いを込めて菖蒲湯をご用意しました。

また、お昼ご飯は端午の節句の特別メニューを提供し、皆様に大変喜んでいただきました。



花まつり 老健



お釈迦様の生誕をお祝いする花まつりを今年も行いました。利用者様に作っていただいた、たくさんのお花で飾られた花御堂の中央に誕生仏が安置されており、利用者様は誕生仏に甘茶をかけ、丁寧に手を合わせてお参りされました。キリストの生誕を祝うクリスマスに比べあまり知られていない花まつりですが、日本の行事として大切にしていきたいですね。



風薫る5月

爽やかな気候の日が増え、新緑の青さが目につくようになりましたね。

敷地内のさくらんぼの木には真っ赤に色付いたかわいらしい実が鈴なりになっています。

天気のいい日には利用者様と一緒に散歩へ出かけます。

外気に触れ、季節の移ろいを楽しんでいます。



choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 5 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

昭和の日

老 健

利用者様へ、定期的に知能検査を行っています。

見当識や記憶、計算、言語能力などを測定し、検査結果を基にリハビリや活動の内容を組み立てていきます。



デイサービスでは創作活動を行い、春らしい彩り豊かな作品が出来上がりました。



カンパニー



居酒屋 きりん

アパートメントでは、居酒屋を開催し、ノンアルコールビールや餃子などをふるまいました。

皆様、和やかな雰囲気でお話されていました。



~新人職員研修~

気持ち新たに頑張ってください





グループホーム

こどもの日

グループホーム



新聞やカレンダーを使い兜などを制作しました。



きりん職員撮影

幻想的な光を放つ蛍が舞う姿を
楽しむ『蛍狩り』は日本の夏の風
物詩ですね。
美しく儂い蛍の光は、今年も夏
の訪れを知らせてくれています。

大堂
ゆらりゆらりと
通りけり
小林一茶



心地よい風が吹く晴れた日に、グループホームの花の植え替えをしました。
ベゴニアやサルビア、ポーチュラカ、日草など初夏から秋まで楽しめる花に、皆様たいへん喜ばれていました。
ミヤンマーからの留学生も一緒に参加し、にぎやかに楽しい時間となりました。



運動クラブ

4月からスタートした小集団活動です。今後も活動の様子をお届けします。

老健

choseikai
Since 1945. Saga
きりん新聞
KIRIN NEWSPAPER
令和5年 6 月号
発行 医療法人 長晴会
佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

歌声喫茶



老健

デイケア

居酒屋 きりん

アパートメントでは今月も居酒屋を開催しました。今回は、たこ焼きや枝豆を提供し、穏やかに楽しい一時となりました。

アパートメント



季節に合わせた歌を歌います

5月の行事食

こどもの日



チキンライス
かきたま汁
エビフライ
たい焼き

母の日



山菜ごはん
すまし汁
肉じゃが
たけのこの煮物
吹雪まんじゅう

老健

オムツメーカーの方に来ていただき、排泄ケアについて勉強を行いました。
パットの機能性やオムツの装着の仕方など、改めて排泄ケアの大切さを再確認しました。

グループホーム



食器洗いの様子です。日常生活の中で自然に行う動作をリハビリの一環として、お一人おひとりに合わせ、生活リハビリを行っています。楽しみながらやりがいを持って過ごしていただけるよう心がけています。

チームペダル

老健で新しい集団リハビリがスタートしました。男性5人で15分間、音楽を聴きながらペダルを漕ぎます。前回ご紹介した女性の集団リハビリ(運動クラブ)とは、また違った雰囲気です。黙々と取り組まれる姿はとて精悍な感じがします。



初夏の訪れを告げる花菖蒲が色鮮やかな花を咲かせていました。そんなひととき華やかな景色を見てみると初夏の暑さや、梅雨のじめじめも忘れてしまえますね。

花菖蒲



父の日

男性入所者様へ手作りのアジサイとメッセージカードをお送りしました。

老健



choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 7 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201

TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

かわち Press



新型コロナ感染拡大防止対策として長い間、面会や外出に制限をしてきましたが、感染症法上の位置づけが5類へ引き下げられたことを期に、サガテレビから老健の面会状況の取材に来られました。現在の面会の様子やリハビリの様子、ご家族様や理事長への制限緩和についてのインタビューなどが放送されました。



皆様、手慣れた様子で次々と掘り出されていきました。大小、大きさは様々でしたが、外での作業に大変いきいきとされていました。



4月に植えた数種類の種いもがすくすくと育ち、待ちに待った収穫。良く晴れた日の午後、じやがいも掘りをしました。

アパートメントの畑で収穫しました



春に灰をまぶした種いも

散歩

グループホーム

梅雨の晴れ間に、敷地内を散歩しました。数年前に入居者様のご家族様からいただいた、あじさいが、しっかりと根付き、今年も皆様のお目を楽しませてくれています。



choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 **8** 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

今回は
ハンバーガー





カフェ
きりん
アパートメント

毎回、ご好評をいただいている『カフェきりん』。皆様に喜んでいただけるように、手軽に作れて、美味しく、楽しいメニューをスタッフが考案しています。




老健
7月誕生会




毎月開催している誕生会。7月はなんと100歳になられた方もいらっしゃいます☆皆様、おめでとうございます。

七夕



7月に入ると、それぞれの事業所で短冊に願い事を書かれてる姿を目にします。真剣な表情で、丁寧に書き上げられた色とりどりの短冊には、『家族皆が健康でありますように』『や』『元気で長生き出来ますように』などの願い事が多く見られます。皆様の願いが叶いますように。



ミニトマト収穫



グループホーム




よー育ったね

真っ赤で美味ーなっね

楽しみにも育てていたミニトマトが真っ赤に色付き、いよいよ収穫の時。暑い中でも夢中で収穫し、嬉しそうに収穫したミニトマトを見てくださいました。

ひょうたん島公園へひまわりを見に行きました。

気温が高く、車を降りてゆっくり散策とはいきませんが、25万本を超えるひまわりを前に、大変喜ばれていました。




デイケア




29 Years Anniversary

創立記念

介護老人保健施設きりんの創設29年を祝して、記念イベントを開催しました。久しぶりに全事業所が集まり、永年勤続の職員への表彰や、抽選会など、笑いの絶えないひと時となりました。これからも職員一同、精一杯頑張りますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 9月号

発行 医療法人 長晴会
佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

処暑

くしよしよ

今年の処暑は8月23日から9月7日です。「処」には止まるという意味があり、暑さがおさまる頃を指すそうです。

まだまだ暑い日が続いていますが、日が短くなり、季節は秋に向かっていきます。



グループホームでは100歳を迎えられた入居者様のお誕生日のお祝いを行いました。

ご本人様は目に涙を浮かべられ「皆さん、どうもありがとうございます。」としっかりとしたお言葉で感謝の気持ちを伝えられました。



季節の創作活動をしました。折り紙で作った金魚がとってもかわいく、皆様も出来上がった作品に、たいへん喜ばれていました。



リハビリの 일환として『べっぴんさん』では、アクリルなどの制作を行っていただきます。出来上がったものは包装して販売していますので、購入をご希望の際は職員へお声かけください。

8月誕生会 老健



今月も誕生月の方をお祝いしました。職員が作ったメッセージカードをお渡しし、8月にちなんだジェスチャーゲームで大変盛り上がりしました。

いどばた会 老健



以前はさくら組として活動していましたが『いどばた会』に名称を変え、「おしゃべりは心の体操」をモットーに、楽しくおしゃべりをしながら頭の体操をしています。

この日は8月31日。日付や曜日、天気などを確認し、831（やさい）の日にちなんで、様々な野菜の写真を見て何の野菜が写っているか、どんな料理があるかなど、にぎやかに野菜の話で盛り上がり上がっていました。



キウイにバナナ、ぶどう等のフルーツを添えて、今月はひんやり冷たいアイスクリームをご提供しました。

「やっぱり夏は冷たいものが美味しかね」「果物を少し乗せるだけでも、豪華な感じのするね」と、皆様ニコニコ笑顔で会話も弾み、和やかなひと時となりました。

アパートメント 喫茶 きりん

choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 10月号

発行 医療法人 長晴会
佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局



中秋の名月

9月29日は天気も良く、また『中秋の名月』と満月が重なり、格別に美しい月が見られました。せわしなく過ぎる日々の中で、のんびりと夜空を見上げることが忘れがちですが、爽やかな夜風に吹かれながら、季節の移ろいを感じてみてはいかがですか？



9月になっても暑い日が続いていましたね。今度も冷たいアイスをアクセントにひんやり冷たいぜんざいを提供しました。毎回、皆様のご希望やご提案をもとに、楽しい時間を過ごしていただけるよう企画しています。

ローソン移動販売



毎週金曜日にアパートメントの玄関前にたくさんの商品に乗せた移動式のローソンがやってきます。お菓子やパン、唐揚げやスイーツ、生活用品など、その商品数にはびっくりです。たくさんの商品を前に、つついっつい買わずぎやしてしまう方もいらっしゃるほどで、自由に商品を選ぶ楽しみも大切な時間です。



老健



老健では敬老の日に、ささやかではありますがありますが、百寿と米寿の利用者様のお祝いをし、入所されている皆様のこれからの健康と長寿を願いました。また、デイケアでは職員による花笠音頭を披露し、手作りのメッセージカードをお渡ししました。

敬老の日行事食
赤飯 吸い物
天ぷらの生姜あんかけ
ブロッコリーのごま和え
まんじゅう



デイケア



ありがとう

もらったよ

記憶に残る敬老の日です

秋

朝夕、過ごしやすくなり、秋を感じさせる装飾品が、所々に見られるようになります。夏の疲れと、日中との気温差等で体調管理が難しい時期になってきました。食欲の秋、しっかり食べ、体調を整えましょう。



アパートメント

きりん喫茶

9月



choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 11月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

佐賀の秋空を鮮やかに彩る佐賀インターナショナルバルーンフェスタが今年も開催されました。
今大会は4年ぶりに海外からの選手も参加し、125機ものバルーンが嘉瀬川河川敷に集結。
たくさんのお客を魅了しました。



季節外れの桜

日本の花は四季折々に花を咲かせ、私たちを楽しませてくれますが、春に咲く花が秋や冬に咲いてしまうこともあります。
そんな珍しい桜が今年、アパートメントに咲きました。



秋日和

爽やかな秋風の中、面会の時間を利用して、散歩を楽しめる方もいらっしゃるようです。
「ご家族様と一緒にの散歩では、笑顔が多く見られるような気がします。」
気候の良い今の時期、一緒に季節を感じてみられてはいかがでしょうか？



デイケア

33万本ものコスモスが一面に咲き誇る金立公園コスモス園へ行きました。美しい光景を前に、皆様にも笑顔の花が咲いていました。



きりん喫茶
10月
フリンクモード



外気浴

グループホーム

秋の草花や紅葉などの美しい景色を見ることは、認知症の方の心の安定につながり、うつ病などの精神面にも良い効果が期待できます。
また、心地よい風や、太陽の日差しを感じると、皆様自然と笑顔になられ、会話も弾みます。
外に出て外気を感じる大切さを感じ、しみじみと実感したひと時となりました。



choseikai
Since 1945, Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和5年 12月号

発行 医療法人 長晴会
佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局



童謡『真つ赤な秋』の歌詞にも出てくるカラスウリ。しもやけの薬として使われていたことや、種子の形が打ち出の小槌に似ている、縁起物とされていることなど、興味深いお話を利用者様が教えてくださいました。こうしたお話を聞かせていただく機会をこれからも大切にしていきたいと思えます。



秋色アジサイ

梅雨時期に見ごろを迎えるアジサイ。グループホームのアジサイは今も控えめに咲き続けます。季節の移り変わりとともに瑞々しく鮮やかなピンク色から、くすみがかかった色調へと変化し、何とも趣のある素敵な色になり、皆様を楽しませてくれています。



アパートメント

春に花を咲かせる水仙とデゴチア(デゴチャ)の苗を植えました。「春が楽しみね」と今から春を心待ちにされているようです。



グループホーム

すっきりと晴れた秋空の下、「大きく育ってね」と思いを込めて、ブロッコリーの苗を植えました。今後も様々な種類の冬野菜を植える予定です。収穫を楽しみに、入居者様と大切に育てていきます。

アパートメント

きりん喫茶

今回のきりん喫茶は、ロールケーキを提供しました。プレーンとチョコレート、の2種類に季節のフルーツの柿を添えました。イチゴのチョコレートをアクセントに乗せ、見た目もかわいらしく、皆様の笑顔を誘いました。ほんのり香る、ホットドリンクの香りに心も温まる時間でした。

Merry Christmas

老健

クリスマスツリーの飾りつけをしました。色合いを考えたり、ご自分を飾ってみたりと楽しみ、広い訓練ホールに笑い声が響いていました。

